

令和3年度 第四回NMR構造解析講習会

【日 時】：令和3年10月8日 (金) 14:00 ~ 15:00

【場 所】：WEB ミーティング(ZOOM)

【参加対象者】：大学のNMR担当者、技術職員、技術支援員、技術補佐員等

【講 師】：北海道大学 木村 悟

【目的】：初級以上向けの構造解析講習を行う。対象は分子量156程度の有機化合物を予定。

【プログラム】

10月8日 (金)

14:00 ~ 15:00 構造解析講習

オンライン(zoom)講習資料より一部抜粋



令和3年度 第4回 NMR構造解析練習 Sample F : $C_{10}H_{20}O$ (IHD:1)

IHD(不飽和度、水素不足数) = $(2C+2-H-X+N)/2$

C、H、X、Nはそれぞれ炭素、水素、ハロゲン、窒素の数。二重結合、環1つにつき1となる。

※熊木さんの資料より

開催日: 2021年10月8日

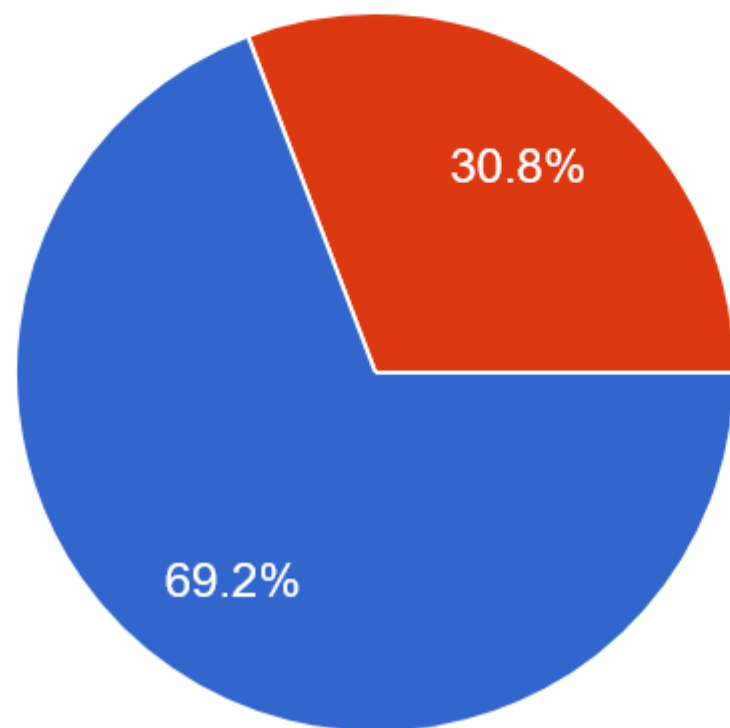
担当: 北海道大学 大学院工学研究院

技術専門職員

木村 悟

今回の講習会について、あてはまるものを選択してください。

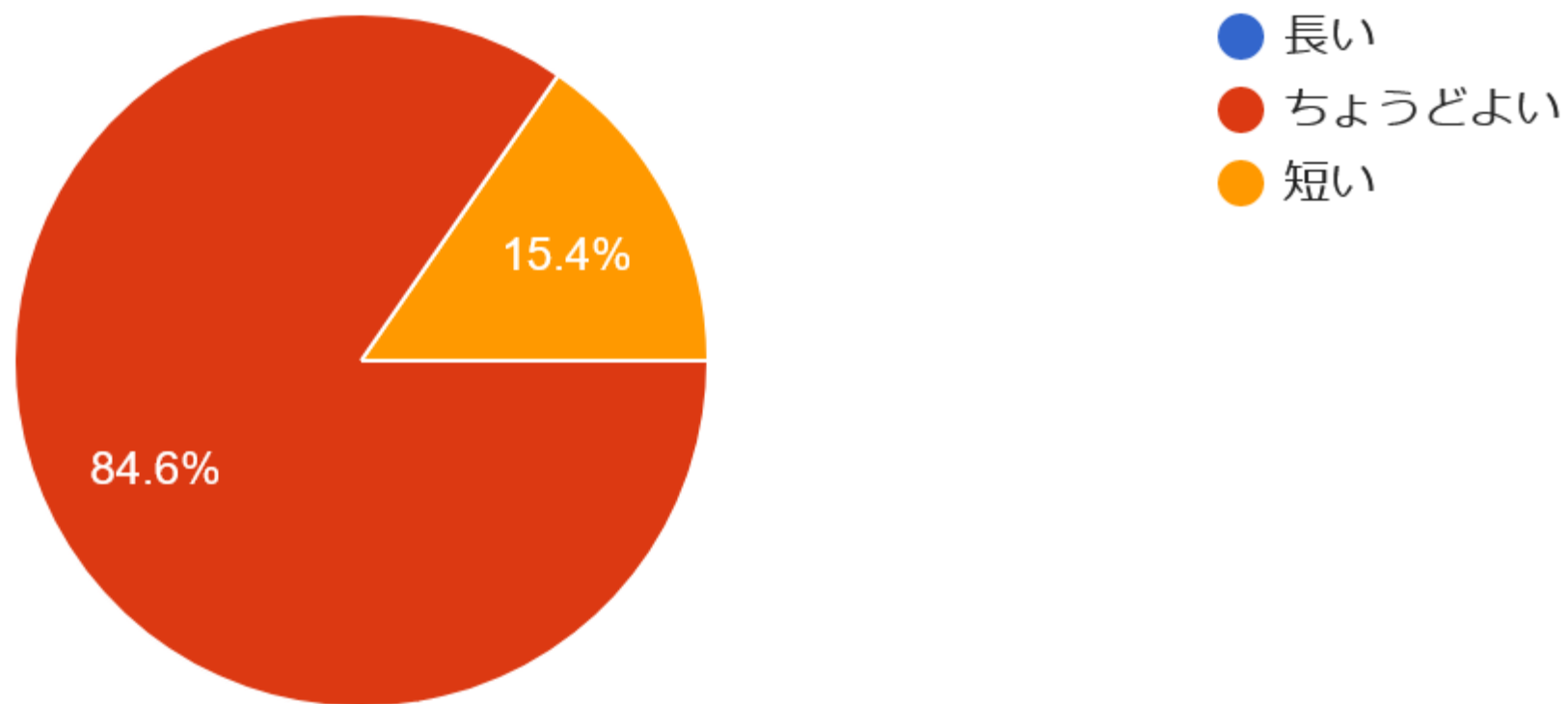
13 件の回答



- 非常に良かった
- 良かった
- 普通
- あまり良くなかった
- 良くなかった

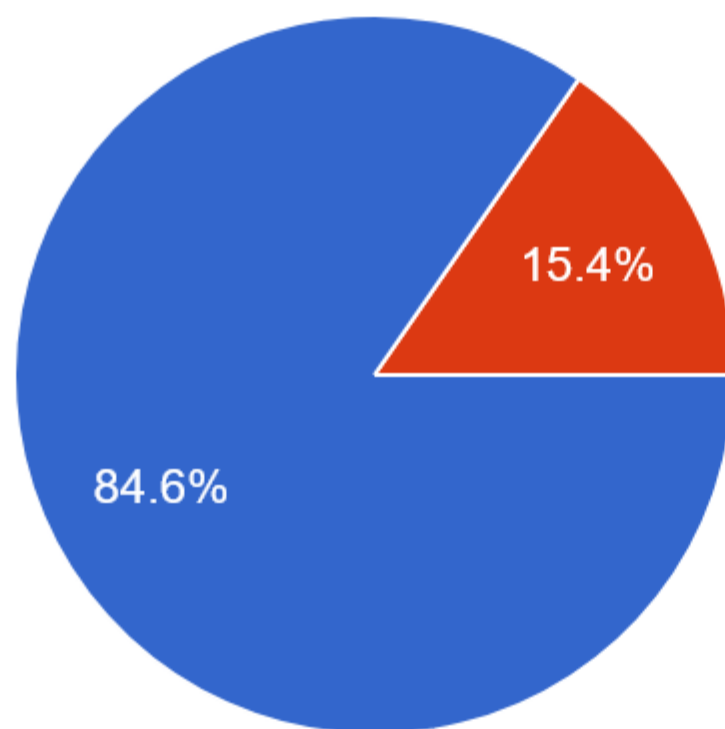
講習会の時間は適切でしたか。

13 件の回答



また講習会に参加したいと思いますか。

13 件の回答



- 参加したい
- やや参加したい
- どちらともいえない
- あまり参加したくない
- 参加したくない

講習会で取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

2件の回答

本日NOESYのミキシングタイムの話がありましたが、パラメーターが適切でないときにどのような結果になってしまうのか。逆に想定していたピークが出なかった場合に見直すべきパラメーターは何か。NOESYに限らず他の2次元測定などの事例なども含めてご説明頂けないでしょうか。

解析ソフトの使い方。測定（特に2次元）を画面共有で教えてほしいです。頻度は今よりも低くてもよいのかもしれないが、構造解析練習も続けられたら有難いと思います。

その他、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

3件の回答

全体的に進む速度が速く、メモが追い付かないところがあったのでもう少しゆっくり説明していただけると助かります。

木村さん、お疲れさまでした。ありがとうございました！

いつもお世話になります。勉強させていただきありがとうございます。。